

新毎日

5月2日(日)

2021年(令和3年)

発行所: 東京都千代田区一ツ橋1-1-1

〒100-8051 電話(03)3212-0321

毎日新聞東京本社

道の駅周辺に「楽しい空間」

八千代市のフレンチレストラン「貝殻亭」をはじめとする飲食店や洋菓子店などの運営会社「ジー・ピー・アイ(同市)の社長を務める。客足が減り続けていた同市の「道の駅やちよ」に和食店を構えたのをきっかけに、周辺地域のまちづくりと活性化に取り組んでいる。

「感じて起業。外資系企業の経営者だった父哲夫さん(74)の援助でさまざまな事業に挑戦したが、軌道に乗らなかつた。3年後、赤字が続いていた貝殻亭を数千万円を投じて買い取ったことが転機となった。これ以上、父の資産を食い潰すわけにはいかない」。厨房に入ってから料理を学ぶとともに接客にも努めた。2年後には店の黒字化に成功し、会社の基幹事業を育て上げた。国道16号沿線に位置する道の駅やちよの運営に携わったのは2018年。施設は印旛放水路の一部である新川沿いにある。4・6坪の桜並木で知られる川沿いはサイクリングロードが整備され、護岸工事も進められている。「印旛沼流域全体の水辺を資源として活用すれば、お客さんも地元住民ももっと楽しめる空間づくりができる」と感じた。そこには「周囲の人々に恩返ししたい」との思いがあった。

19年には民間主体のまちづくりを支援する国土交通省の助成事業に応募・採択され、道の駅を含む周辺のエリアビジョンを作成。道の駅でのイベント開催や小型船運行の実証実験、テラス整備など水辺の空間を生かした「居心地の良い場所作り」に取り組んで来た。20年はコロナ禍でイベント中止が響いたが、道の駅の客足は増加傾向にある。



「飲食店や道の駅のメンテナンスを通して得た知見を生かして、より広い範囲で地域活性化に取り組みたい」【秋丸生帆】

株式会社ジー・ピー・アイ社長 **岩崎肇さん(46)**



いわさき・はじめ 佐倉市出身。1999年に起業。2020年にエリアマネジメント会社「みなも」を設立し、今年8月には印西市で閉鎖したフードコートをコワーキングスペースなどを併設する複合施設としてリニューアル予定。趣味はゴルフ。